



2022年5月6日

各 位

会 社 名 株式会社ファインデックス
代表者名 代表取締役社長 相原 輝夫
(コード番号：3649)
問合せ先 取締役管理部長 藤田 篤
(TEL. 089-947-3388)

豊田通商株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の臨時取締役会において、豊田通商株式会社（以下、「豊田通商」といいます。）との間において、医療情報システム事業・ヘルステック事業に関する業務提携契約を締結することを決議し、本日同契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社はこれまで、「全ての人が、健康な生活を送れる社会の形成に貢献する」ことを目標に掲げ、医療機関内の検査データや文書データ等を一元管理し、これを有効に利活用するためのシステムを数多くの国内医療機関へ提供するとともに、全く新しい検査原理を採用した視野検査機器の開発・製造販売を行ってまいりました。より良い社会の実現に向けて、既に世界各地で様々な事業を展開する豊田通商との協業を通じ、諸外国における医療機関受診の利便性や診療効率の向上、国内での視野疾患の早期発見や啓蒙活動に取り組んでまいります。

2. 業務提携の内容

当社と豊田通商とは、主に次の項目について、独占的販売契約のもと、協力して実施いたします。

① 医療情報システムの海外販売

当社の主力製品である「Claio」（画像ファイリングシステム）を中心とした医療情報システムを、インド及びASEAN地域の基幹医療施設へ販売します。現地の医療システム企業との協業の下で手厚いサポート体制を構築し、効率的かつ持続的な製品・サービス提供を実現します。2022年6月には、豊田通商が出資するインドのSAKRA WORLD HOSPITALへClaioを試験的に導入し、テスト運用を開始します。

13億を超える人口を有するインドの医療市場は類を見ない規模であると同時に、現場にはDXを通じて改善できる課題が多くあります。これらの解決に挑戦することで、医療の質の向上や病院経営の効率化など、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

② 「GAP-screener」（視線分析型視野計/薬事製品）の国内健診施設への導入

健康診断時のオプション利用などを対象に製品化した「GAP-screener」を、豊田通商の

販売戦略のもとで国内健診施設や人間ドック施設へ展開します。本製品は、当社が独自に開発した暗室不要の他覚的視野検査装置であり、これを眼科施設以外にも常設することで、より手軽な検査の実施を可能にし、より多くの緑内障の早期発見に繋がります。また、検査を通じて得る視野のデータを、新たな治療方法の確立など、医療分野における今後の研究開発の様々な可能性へ生かしてまいります。

3. 業務提携の相手先の概要

① 名称	豊田通商株式会社			
② 所在地	名古屋市中村区名駅四丁目9番8号（センチュリー豊田ビル）			
③ 代表者の役職・氏名	取締役社長 貸谷 伊知郎			
④ 事業内容	各種物品の国内取引、輸出入取引、外国間取引、建設工事請負、各種保険代理業務 等			
⑤ 資本金	649億3千6百万円			
⑥ 設立年月日	1948年7月1日			
⑦ 大株主及び持ち株比率	トヨタ自動車株式会社 21.69% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 13.56% 株式会社豊田自動織機 11.18% （2021年9月30日時点）			
⑧ 当社と当該会社の関係	資本関係、人的関係、取引関係、及び関連当事者への該当状況	該当事項はありません		
⑨ 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	（億円）			
	決算期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
	総資産	45,452	52,280	61,431
	資本	13,724	16,580	19,428
	収益	66,940	63,093	80,280
	営業活動に係る利益	2,103	2,130	2,941
	税引前利益	2,248	2,214	3,301
	親会社の所有者に帰属する当期利益	1,355	1,346	2,222
	基本的1株当たり当期利益	385.25円	382.56円	631.63円
	1株当たり年間配当金	110円	112円	160円

4. 日程

取締役会決議日 : 2022年5月6日
 業務提携契約の締結日 : 2022年5月6日
 事業開始日 : 2022年5月6日

5. 今後の見通し

本業務提携が当社の業績に与える影響については現在精査中ではありますが、中長期的には当社の企業価値向上に大きく資するものと考えております。今後、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期業績予想 (2022年2月9日公表分) 及び前期実績 (連結)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期業績予想 (2022年12月期)	4,937	1,085	1,091	716
前期実績 (2021年12月期)	4,968	920	944	636